

NOPO

ビラミューン<sup>®</sup>無償提供プログラム



HIV 母子感染予防のための  
「ビラミューン<sup>®</sup>無償提供プログラム」

# ビラミューン<sup>®</sup>無償提供プログラム

## HIV／エイズとの闘いの中で見出された光明



ビラミューン<sup>®</sup>無償提供プログラムは、新生児を HIV 感染から守るためにベーリンガーインゲルハイムが始めた活動です。

これは HIV 母子感染予防のために抗ウイルス剤を無償提供するプログラムです。各国の政府、NGO、慈善団体や医療組織の要請に応じて、組織的にビラミューン<sup>®</sup>を無償提供します。

ベーリンガーインゲルハイムは、世界保健機関 (WHO) の医薬品寄付ガイドラインに従い、開発途上国や緊急な経済困難にある国々(裏面参照)に、該当政府の要請に応じビラミューン<sup>®</sup>を無償で提供しています。

**「我々をもっとも残酷で不平等な感染症である母子感染を防がねばなりません」国連事務局長コフィ・アナン**

### 簡便で有効性の高い治療

ビラミューン<sup>®</sup>を単独または他の抗レトロウィルス剤との併用で出産時の母子に一回投与するだけで、多剤併用療法 (HAART) 未服用の妊婦のからの HIV 母子感染率が下がることが、臨床試験から明らかになっています。

母子感染に関する最新の WHO ガイドラインは、他の抗レトロウィルス剤が入手できる場所では、ビラミューン<sup>®</sup>に抗レトロウィルス剤を併用することを薦めています。

ネビラピン(ビラミューン<sup>®</sup>の一般名)は WHO の緊要医薬品リストに含まれています。

### <補足>

日本においてビラミューン<sup>®</sup>は HIV-1 感染症を適用に承認されていますが、母子感染の予防に使用することは認められていません。



### 遂行中のプログラム

これまでにほぼ 60 カ国がビラミュン®無償提供プログラムの恩恵を受けてきました。

「ネビラピンはとても効果があり、多くの HIV 感染者の母親が健康な子供を出産することに貢献しました。このプログラムのおかげで出産時の母子感染が急激に減っているのです」とナイロビ/ケニアのプムワニ産婦人科病院の医学部長チャールズ・ワニオニ教授は述べています。この病院で診察を受ける患者は、年間 3 万人以上にのぼります。

### パートナーシップ

ベーリンガーインゲルハイムは、プログラムへの応募手続きやその他プログラムに関する実務を補助する国際ヘルスケア・コンサルタントの Axios 社と密接に協力しています。

また母子感染予防の枠組みの一環として、アボット社が determine®HIV 迅速テストを、そして Baxa 社がビラミュン®懸濁液用の Baxa Exacta-Med™経口注薬器を無償提供することになったのを大いに歓迎しています。

### 応募方法

これら無償提供プログラムの応募用紙は、次のウェブからダウンロードできます：

[www.PMTCTdonations.org](http://www.PMTCTdonations.org)

### または下記にご連絡ください

Axios International

[axios@PMTCTdonations.org](mailto:axios@PMTCTdonations.org)

7, Boulevard de la Madeleine

75001 Paris, France

電話: +33 144 860 760

FAX : +33 144 860 122



## 寄付申請応募資格のある国（世界銀行経済分類による）

アフガニスタン	ガンビア	ニジェール
アルバニア	グルジア	ナイジェリア
アルジェリア	ガーナ	パキスタン
アンゴラ	ガテマラ	パプア・ニューギニア
アルメニア	ギニア	パラグアイ
アゼルバイジャン	ギニアビザウ	ペルー
バングラデシュ	グヤナ	フィリピン
ベラルーシ	ハイチ	ルーマニア
ベナン	ホンデュラス	ロシア連邦
ブータン	インド	ルワンダ
ボリビア	インドネシア	サモア
ボスニア・ヘルツェゴビナ	イラン	サントメ・プリンシペ
ボツワナ	イラク	セネガル
ブラジル	ジャマイカ	セルビア・モンテネグロ
ブルガリア	ヨルダン	シエラレオーネ
ブルキナ・ファッソ	カザフスタン	ソロモン諸島
ブルンジ	ケニア	ソマリア
カンボジア	キリバス	南アフリカ
カメルーン	韓国	スリランカ
カーボベルデ	キルギス共和国	スーダン
中央アフリカ共和国	ラオス	スリナム
チャド	レソト	スワジランド
中華人民共和国	リベリア	シリア
コロンビア	マケドニア	タジキスタン
コモロ	マダガスカル	タンザニア
コンゴ共和国	マラウイ	タイ
コートジボアール共和国	モルジブ	トーゴ
キューバ	マリ	トンガ
ジブチ	マーシャル諸島	チュニジア
ドミニカ共和国	モーリタニア	トルクメニスタン
エクアドル	ミクロネシア	ウガンダ
エジプト	モルドヴァ	ウクライナ
エルサルバドル	モンゴル	ウズベキスタン
赤道ギニア	モロッコ	バヌアツ
エリトリア	モザンビーク	ベトナム
エチオピア	ミャンマー	ヨルダン西海岸及ガザ
フィジー	ネパール	イエメン
ガボン	ニカラグア	ザンビア
		ジンバブエ

### 連絡先

ベーリンガーインゲルハイム GmbH、2006年6月

Dr Michael Rabbow (ミハエル・ラボウ博士)、電話 ドイツ:+49 6132 77 92701

Judith v.Gordon (ユディット・ヴォン・ゴードン)、電話 ドイツ:+49 6132 77 3582

[www.boehringer-ingelheim.com](http://www.boehringer-ingelheim.com)

[www.pmtctdonations.org](http://www.pmtctdonations.org)